

第5回 収容・送還に関する専門部会 議事概要

1 日時

令和2年1月16日（木）午後3時から午後5時まで

2 場所

最高検察庁大会議室

3 出席者（敬称略）

（1）収容・送還に関する専門部会

安富部会長，明石委員，大橋委員，川村委員，高橋委員，寺脇委員，野口委員，宮崎委員，柳瀬委員

（2）出入国在留管理庁

佐々木長官，高嶋次長，佐藤審議官，磯部審判課長，岡本警備課長，片山参事官，簾内難民認定室長，林警備調整官

（3）オブザーバー

国連難民高等弁務官駐日事務所 川内副代表

4 配付資料

（1）収容・送還に関する専門部会（第5回）議事次第

（2）諸外国における収容・送還に関する法制度

（3）部会第3回，第4回の主な意見要旨

（4）宮崎委員提出資料

（5）国連難民高等弁務官駐日事務所提出資料

（6）認定NPO法人難民支援協会提出資料

（7）児玉晃一弁護士提出資料

5 議事概要

収容・送還に関する関係者ヒアリングとして，①東京出入国在留管理局処遇部門首席入国警備官から，同局における被収容者の処遇の現状等について，②同局執行第一部門統括入国警備官から，同局における被退去強制者の送還の現状等について，③認定NPO法人難民支援協会石川えり代表理事から，難民保護の視点からの収容・送還の課題等について，④児玉晃一弁護士から，長期収容とその解決に向けた提言等について，それぞれヒアリングを実施した。

最後に，出入国在留管理庁から，諸外国における収容・送還に関する法制度に関する資料について，前回会合以降に更新された部分に係る説明が行われた。

以 上